地方CR活動

大阪府協会
大阪自殺防止センターへ寄付金を贈呈しました
大阪府協会（会長：齋藤浩二郎・明治安田生命大阪中央支社長）は、会員各社の役職員からの善意により寄せられた募金から、大阪自殺防止センターに 15 万円を寄付しました。2012 年から継続しており、今年で 15 年目になります。 11 月 6 日に贈呈式を行い、東陽二郎理事（アクサ生命大阪支社長）から、認定 NPO 法人国際ビフレンダーズ大阪自殺防止センターの北條達人理事長に目録を手交しました。 北條理事長は、「当センターは 1978 年の設立以来、48 年間にわたり、自殺を考えるほどの苦しみを抱える方々の心に寄り添う活動を続けてまいりました。電話相談やチャット相談を中心に、学校の教職員を対象とした講演会・研修会の開催、自死遺族のケアにも取り組んでいます。生命保険協会大阪府協会の皆様から毎年お寄せいただく温かいご支援は、こうした活動を続ける私たちにとって大きな励みとなっております。長年にわたるご支援に、心より感謝申し上げます」と感謝の言葉を述べられました。 当協会は今後も継続的な支援活動を実施してまいります。

